

愛知県額田郡幸田町大字坂崎字揚り山31番地
 電話 0564-62-0115
 E-mail sakazaki@town.kota.aichi.jp
 URL http://www.town.kota.aichi.jp/~sakazaki/

校訓

基本理念：知・徳・体の調和のとれた成長を目指す

よい子 つよい子 かしこい子

学級経営を基盤とし、何気ない日常をこそ大切にする

よい子……礼節を重んじ、力を合わせて、心豊かに生活する子
 つよい子……命を尊び、心や体を鍛え、汗を流す子
 かしこい子……学ぶ楽しさを求め、深く考え、自ら学ぶ子

教育目標

豊かな心を持ち、目を輝かせて学び、たくましく生きる坂崎っ子の育成

めざす子ども像

豊かな心をもつ子

- 豊かな感性を持ち、素直に表現できる子
- 他人の気持ちを思いやる「情」に厚い子
- 仲間と協力し、進んで活動する子
- 進んであいさつができ、礼儀正しい子

目を輝かせて学ぶ子

- 学ぶ楽しさと厳しさを味わう子
- 仲間と共に学ぶ喜びを味わう子
- 基礎的・基本的学習内容が身についた子
- 探求心が強く、自ら学ぶ子

たくましく生きる子

- 基本的生活習慣が身に付いた子
- 命を尊び大切にしている子
- 進んで心と体を鍛える子
- 人のために行動できる子

指導の手だて

- 坂崎の豊かな自然に存分に浸らせる。
- 教材選定を大切にし、道徳科の授業の充実を図る。
- 心を揺さぶる豊かな体験活動を、意図的・計画的に組む。
- 縦割り班活動を充実させる。
縦割り清掃
縦割り班レクリエーション
- 日本の伝統・文化にふれさせる。
- 読み聞かせを推進する。
保護者・ボランティアの方々による、読み聞かせを行う。
- 食育を推進する。
米や野菜の栽培と調理を通して、命の尊さ、勤労の尊さ、感謝の気持ちを味わわせる。
- 「わくわくタイム」の設定
人とかかわり方などを身につけさせ、生活や授業の中で円滑に友達と関わることができる力を養う。
- お世話になった方々へのお礼の気持ちの表し方を考え、実行させる。
- 全校あいさつ運動を推進する。
代表委員会を中心としたあいさつ運動

- 全員参加の授業展開をする。
- 子どもたちの「～したい」を大切に単元構想を練る。
- 問題解決型学習を大切にする。
- 子どもの目と心を惹きつける魅力ある授業づくりに努める。
- 子どものかかわり合いの質を高める。
- 板書計画を大切に授業を見通す。
- 少人数学習の指導方法を工夫し、よりきめ細かい指導を徹底する。
- 違いを大切にし、コミュニケーション能力を養う。
- 学習内容の定着度を評価し、指導方法を工夫する。

総合的な学習の時間の重点

- 環境教育
坂崎の自然保護・ごみ問題対策
- 福祉教育
福祉実践教室
- 国際理解教育
ALTとのティームティーチング
特別支援学級の外国語（英語）活動
- 食育
学校田・畑での野菜栽培と調理実習

- 挑戦や経験そのものに価値をおき、心と体を鍛える。
- 食育を推進する。
偏食なく楽しく給食をいただくようにさせる。
- 「きらきらタイム」を設定し、多様な運動を行う。
生涯にわたり、運動に親しみ、自ら体力の維持・向上を図ろうとする心を育てる。
- 遊育を推進する。
長放課を日課に2回位置づけ、遊びの中で心と体を耕す。
- 各委員会活動を活性化し、自主と奉仕の精神を養う。
- 体育祭・フェスティバルなどの行事に全力で取り組み、人前で力を出し切るたくましさを養う。
- いじめ・不登校の早期発見・早期対応・解消に努める。
アンケート、個別面談を定期的に実施する。

地域とのかかわり

地域の役に立ち、期待される坂崎小学校、期待される坂崎小児童を目指す

保護者

- オープナー
年3回授業公開などを開催
- 家庭教育学級
各学年の保護者同士の連携を深め、児童と保護者がふれ合う授業・行事を企画・運営する。
- 家庭確認
年度当初及び随時
- 保護者会（1・2学期末）
- P T A役員研修会
- 1年家庭教育学級研修会

学区

- ウォークラリー、各種スポーツ大会など、学区の行事に児童が積極的に参加する。
- 学区教育懇談会の実施。
- 学区体育祭を児童種目を中心にすえて開催する。
- 里山の整備活動をする。

諸団体

- 坂崎保育園等との交流、情報交換・共有
児童と園児の交流（随時）
保幼小連絡会
- 北部中学校との連携
- 授業参観（相互）

地域の先生

- 竹の先生（環境保全）
- イチゴの先生（食育）
- 抹茶の先生（伝統文化）
- からくり人形の先生（伝統文化）
- 里山の先生（環境保全）
- お米の先生（食育）
- 俳句の先生（伝統文化）
- 水墨画の先生（伝統文化）
- 炭焼きの先生（環境保全）
- ブドウの先生（食育）
- 祖父母（伝統文化）
- 木のおもちゃの先生（伝統工芸）

情報発信

P T Aだより、コミュニティー新聞、保健だより
 学級通信、学校ホームページにより情報発信をする

評価

子ども・保護者・職員への調査
 学校運営協議会、学校評価アンケート

危機管理

緊急メールにて情報の送信
 緊急時の全児童の引き渡し